色とりどりの学びの情景

地域のフロントランナーに!



表紙の学校 香川県高松市立屋島小学校





「古代山城サミット高松大会」では、「甦れ屋 嶋城」と題し、屋嶋城の歴史と発見~修復 の過程を再現。全国から訪れた人々に屋島の 過去と現在、未来への思いを伝えた。来年度、 同校は「全国小学校生活科・総合的な学習 教育研究協議会香川大会」の会場校となる



家庭学習プリントの目標達成者 を校長室での「わくわく給食」 に招待。これを楽しみに頑張る 子どもも多いという



毎月1回の「ぴかぴかデー」では、 保護者や地域の人が来校し、子ど もと一緒に掃除をする。他に、通 学路の見守り隊や読み聞かせな ど、普段から地域の人との触れ合 いがある

源平合戦の舞台であり、古代山城の遺構が数多く 発見され、四国霊場第八十四番札所を有する香川県 屋島。歴史・文化・自然が豊かな地域をもっと知り、 地域の未来を築く力を育もうと、高松市立屋島小学 校は1年生から地域学習に力を入れる。町探検、祭 りへの参加など、地域の協力を得ながら、子どもは 自分で歩き、目で見て、屋島の良さを発見してきた。 昨年は、6年生が高松市主催の「古代山城サミッ

2013

ト高松大会」に参加。124人全員で歴史を調べ、台本 から作り上げた劇を発表した。劇は大成功だったが、 次年度の6年生宛てに書いた手紙には、「来年はもっ と地域の人が入る劇にしてほしい」と後輩に期待す るメッセージもあった。それを受け、今年度の6年 生は昨年の劇を磨き上げ、屋島山上で上演し、観光 客を呼び込む考えだ。思いも課題も受け継ぎ、子ど もたちは自ら新たな形をつくっていく。

過去1年間の 特集テーマ

Back Number

vol.1 学びに向かう土台を築く学級づくり 2014

Vol.4 主体的に学ぶ力を育む──学び方の工夫で学習意欲を高める

vol.3 家庭学習で学ぶ意欲を伸ばす

vol.2 自ら表現したくなる授業づくり

全ての記事を、ウェブサイトからPDFでダウンロードいただけます

http://berd.benesse.jp **たは ベネッセ 研究



次号 Vol. 3 は 2015 年 2 月発行(予定)です